

令和5年9月1日

第101回安来市議会定例会 9月定例会議

市長所信表明

安来市

第101回安来市議会定例会9月定例会議の開議に当たり、諸議案の説明に先立ちまして、最近の市政の主な動きと所信の一端を申し述べます。

はじめに、安来市の重点施策に関する島根県への要望についてであります。

去る8月10日に、島根県議会の嘉本議員、田中議員にご同行いただき、安来市議会の永田議長、佐々木副議長とともに、丸山島根県知事に、スマートインターチェンジの設置など、安来市の諸施策の実現に向けて、県の支援等を求める要望を行ってまいりました。

コロナ禍により、これまで停滞していた経済活動等の活性化に向け、県と市の強力な連携のもとで取組を進め、住民が豊かで安心できる持続可能な地域社会の構築を図ってまいりたいと考えております。

次に、「やすぎ就活スタートガイダンス」についてであります。

学生の就職活動支援、市内企業の採用支援を図るため、安来市単独の就活イベント「やすぎ就活スタートガイダンス」を8月11日に開催しました。

このような就活イベントを市単独で開催するのは、初めての試みではありましたが、30を超える市内の企業等にご参加いただき、市内外から多くの学生に参加してもらったところでした。

就学のために市外に転出した若者に安来市に帰ってきてもらうためにも、こうした取組を行いながら、市民の就業の場の確保や機会の充実を図っていきたいと考えております。

次に、「お試しサテライトオフィス」の設置についてであります。

このほど、ソフト産業の誘致を促進するため、安来町地内の商業ビルの一室を借り上げ、「お試しサテライトオフィス」を設置しました。

I T企業をはじめとする地方拠点の開設を検討している市外の事業者には、安来市でのお試し勤務を体験してもらい、地方拠点や事務所設置の足がかりとしてもらおうとするものです。

この度、大阪に本社があるI T企業の利用が決まり、10月から本格的に事業活動を開始されることになっています。

次に、イベントについてであります。

8月13日から「安来市自治会親善野球大会」が、8月14日から「やすぎ月の輪まつり」が、8月15日から「安来節全国優勝大会」が開催されました。

残念ながら、天候状況により野球大会の準決勝・決勝戦や花火大会が中止にはなりましたが、こうしたイベントの開催を通じて、以前のような人の集まり、賑わいが戻ってきていることを実感しているところです。

10月には、4年ぶりとなる「やすぎ刃物まつり」、5年に一度の「戦国尼子フェスティバル」を開催し、イベントを盛り上げる様々な催しを行います。市民の皆様をはじめ、多くの皆様のご来場をお待ちしています。

次に、伯太クラブジュニアの全日本バレーボール小学生大会での活躍についてであります。

8月25日に、第43回全日本バレーボール小学生大会で、島根県代表として好成績を収められた伯太クラブジュニアの選手・関係者の

皆様にご来庁いただき、全国大会の結果報告を受けました。

選手、指導者の皆さんの日々の厳しい練習と努力、そしてチームワークの結集の賜物として、全国ベスト8という素晴らしい成績を収められたものだと思います。誠にめでたうございます。

このような活躍は、若者の成長にとって貴重な経験となることはもとより、地域の誇りを高めるものでもあります。選手、指導者、保護者、応援して下さった地域の皆さんに感謝するとともに、引き続き、皆様のご活躍を期待しております。

(保健・医療・福祉)

次に、介護人材確保支援事業についてであります。

介護分野におきましては、以前から、少子高齢化による生産年齢人口の減少、他産業との人材獲得競争、賃金水準等の経済的理由などにより、市内事業所で介護職員の確保、離職防止対策が課題となっております。

この度、市独自の支援策として、介護事業所の人材確保及び市内への定住促進を目的とした補助事業の創設と介護人材の募集のための情報発信ツールを整備し、介護人材確保を推進してまいりたいと考えております。

(子育て・教育・文化)

次に、マタニティ応援プロジェクトについてであります。

5月10日に、市民の健康増進や食育の推進を目的に、島根県農業協同組合、東洋ライス株式会社と包括連携協定を締結し、6月5日から市内全ての小中学校の給食のごはんに、ビタミンやミネラル、食物繊維などの栄養価を多く含む金芽米の提供を開始しているところです。

この金芽米を、出産までの間、妊婦の方に無償で提供し、妊婦の健康を食事面からサポートする「マタニティ応援プロジェクト」を実施し、妊婦と胎児の健康支援を推進してまいります。

(産業・観光・雇用)

次に、産地生産基盤パワーアップ事業についてであります。

この事業は、高性能な農業機械や施設を導入して、コメや果樹、野菜など、産地の収益力強化に向けた取組を行う農業者を支援し、設備等の導入経費軽減と、適切な栽培による収益力強化、安定経営の推進を図るものです。

市内の農業経営体におきまして、イチゴ栽培用のハウス等の整備に取り組まれる計画があり、この設備投資に対し、補助金を交付するものでございます。

安来市は、県下でも有数のイチゴの産地であり、この農業経営体の取組によりまして、イチゴの生産基盤を強化するとともに、本市の農業振興につなげて参りたいと考えております。

(参画・協働・行財政)

次に、市民課窓口改修事業についてであります。

窓口業務における市民サービス向上を目的として、今年度末の導入を目指しております「窓口受付支援システム」に対応するため、市民課窓口の応対カウンターを改修します。

「窓口受付支援システム」は、転入・転出などの住民異動届や、印鑑証明などの手続きの際に、職員が届出内容を聞き取りしながら申請書等の作成支援を行い、市民の皆さんの申請負担を軽減するため、「書かない窓口」の取組の一環として進めるものです。

最後に、「財政」についてであります。

令和2年度から実施しております、一般会計全事業を対象にした事務事業の見直し、いわゆるサマーレビューを今年度も8月に実施いたしました。行政の効率化・スリム化や事務事業の見直しなど行財政改革の取り組みを、次年度予算編成に反映してまいりたいと考えております。

また、先般、令和5年度の普通交付税の算定が行われ、対前年約4,900万円減の約86億6,000万円と決定しましたので報告いたします。

今回提案いたします案件は、一般会計補正予算を含む議決案件20件、認定案件12件、報告案件8件、諮問案件1件であります。

諸議案の詳細につきましては、副市長以下それぞれ担当職員に説明させることとしております。何とぞよろしくご審議をお願い申し上げます。